

しみずっ子だより

発行責任者
 清水小学校
 学校長
 志佐 光正

児童数
 926名

4月5日現在

しみずっ子の光り輝く 安心安全な学校づくり

校長 志佐 光正



今年も校庭の桜が卒業式の頃に開花し、入学式過ぎまで咲き続け、春の喜びを感じさせてくれました。ただ残念だったことは、毎年一番に芽吹き、春の訪れを一番に教えてくれていた一抱えもあるヤナギの木が、3月のあの大風で折れてしまいました。根元から新しい芽

が出てくることを願っています。

五日、新一年生百五十九名が加わり、平成二十二年度がスタートしました。進級した子どもたちは、新たな担任・友だちと緊張の中で活動を始めました。今年度は、めざす学校の姿をこれまでのことばに「安心安全」を入れ

しみずっ子の光り輝く安心安全な学校

としました。子どもたちの安心安全は、地域にあって学校にあってはまず確保されなければなりません。地域における安全は、「しみずっ子すこやかネットワーク会議」を中心とした多くの皆様にも子どもたちを見守っていただいています。学校においても、ネットワーク会議が厚木市のセーフコミュニティのモデル地区に指定されたことを受けてISS（インターナショナルセーフスクール）の認証取得をめざして、学校内の安心安全をさらに高めることに取り組んでいます。子どもたち自身が自発的・自主的に「学校内のけがを減らす」ことに取り組み始めました。あわせて安心安全な学校環境を整備していきます。

安心安全な学校作りに取り組むことは、私たちは勿論のこと子どもたち自身の安全意識が高まり、命を大切にすることにもつながります。ISS認証取得に向けた取り組みは、安心安全な学校で子どもたちは落ち着いて学習し、しっかりと力をつけることができます。一步一步進んでいきますので、皆様方のご支援をよろしくお願いいたします。

めざす子どもの姿

- 学習に集中できる子ども
- 命を大切にできる子ども
- 本が好きな子ども
- 自発的・自主的に活動できる子ども
- 正しいことばづかいができる子ども
- だまってそうじできる子ども
- 明るい笑顔で元気に挨拶できる子ども
- 話がしっかり聞ける子ども

今年度も引き続き取り組んでまいります。

安心安全な学校環境づくり

春休みに安心安全な学校環境づくりと子どもたちの安全意識の向上のための改良工事をしていただきました。



- ①東棟から校庭へ続くスロープに「あるくゾーン」
- ②自転車の安全運転のための練習用コース
- ③本館階段の滑り止め
- ④薬師門スロープの改良
- ⑤北棟昇降口の傘立ての撤去等です。



入学式

一年 担任 佐野 裕子

あいにく降り出した雨空の中、平成二十二年度の入学式が、四月五日、体育館で行われました。百五十九名のピカピカの一年生は、緊張した面持ちの中にも、うれしさを隠しきれない様子で参加していました。

式ではまず、校長先生のお話を聞きました。

「一年生はひまわりの芽、先生は太陽です。太陽である先生の方を向き、きちんとお話を聞いて成長していただく。」と、校長先生は本物のひまわりの種や育てていく様子の分かる絵を使って、分かりやすく話してくださいました。

また「ひまわりにとって大切な水や土は、みんなにとって地域の人やお家の人です。いろいろな人に見守られて、大きく育ってください。」という校長先生のお話も、みんな一生懸命聞いていました。

次に五クラスの担任名が発表されました。それぞれのクラスの子どもの前に先生が立つと、子どもたちは少し照れたような表情をしたり、ここにこしたりしながら先生を見つめていました。五人の先生からは、しみ・み・ずの頭文字をとった学年目標が、一年生に伝えられました。学校生活の始まりを感じられたと思います。

続いて、一年先輩の二年生による「お祝いの言葉」を聞きました。おいしい給食の話、運動会のこと等、一年生がワクワクするような内容でした。『青い空に絵を描こう』の歌を、最後までしっかりと聞いていました。

一日も早く学校に慣れるよう見守っていきたいと思います。

